



# はちゃむ

98きまりの精神【礎】  
『自律』『尊重』『協力』

## 前期学校評価アンケート ・ 学校への質問・意見・要望等への回答

7月に行いました前期学校評価では、お忙しい中、多くの御家庭に御協力をいただき、本当にありがとうございました。今号では、学校評価アンケートの際にいただきました御質問等に回答いたします。一つ一つについて回答するのではなく、大きなカテゴリーに分けて回答させていただきます。また、個人情報に関わるもの等につきましては掲載を見送っております。回答への御不明点等ございましたら、担任等を通して、改めて問い合わせていただくこともできます。どうぞよろしく願いたします。

### 【①学習や成績について】

御質問・御意見・御要望	学校から
一人一台端末をもっと利用する授業をしてほしい。課題や宿題でも活用してほしい。	各教科での活用は進んでいます。一人一台端末は、学習手段における「選択肢」の1つとしての捉えとなります。また、長時間使用することは、生徒の目に負担をかけたり、逆に教育的効果を生まない場合もあつたりしますので、バランスを考えながら使用していきます。今後課題や宿題でも活用していく場面が増えていくことが考えられますが、同時に使用のルールや持ち物の管理指導と平行して進めていかなければならないと考えています。
・授業の更なる充実を。 ・教科担任が異なることでの指導の差をなくしてほしい。	今後も更に、主体的で対話的な深い学びにつながるような授業になるよう教師の研修会等の充実を図って参ります。小学校等との連携が進み、互いの授業等を見合うことでの研修も進んでいるところです。また、教科担任同士で情報共有を密にすることで、差が生まれないように努力してまいりたいと思います。
学習の仕方を教えてほしい。	各教科で学習方法については生徒に伝えるようにしていますが、なかなか結果がついてこないなどの悩みがあるようです。学校でも生徒が教師に質問しやすい環境を更に整えるなどの工夫を行っていきますが、どの教科においても「基礎的な知識の習得」に最初に取り組んでほしいと思います。
定期テストの順位を得点通知表に載せてほしい。	現在の学習評価は、他生徒との比較ではなく、過去の自分を見直し、自己調整力を身に付けて更に力を伸ばしているかに重点を置いています。得点通知表をご覧になった際には、お子さんの「できるようになった部分」を見つけて声掛けをしていただけますと幸いです。順位については、希望があれば担任からお子さんに直接お伝えしています。
・小学校に比べて宿題や家庭学習の把握ができない。	中学校では9教科別々の教師が担当しており、課題や家庭学習、小テストの有無など、生徒の自己管理が必要となります。教科で必要な道具については「教科連絡」という形で学級内の係が側面黒板に書いて、翌日の授業について確認しています。その際にメモを取る習慣をつけるよう、学校では呼び掛けを行っています。

<p>書くことや、ノートづくりの必要性について説明や指導が必要。(写すだけでは意味がない。)</p>	<p>現在、学んだ「知識」を、主体的に「思考」し、「表現」していく力をつけることが求められています。そのために本校では、書く力をつけていく指導が大切だと考えています。ノートやワークへの取り組みについて、やり方や大切さについては各教科で伝えていますが、実際にどのように取り組むかは、生徒1人1人に任せられています。前述のような力が求められていることを、学校と家庭で子どもたちに繰り返し話していくことが必要だと感じています。</p>
<p>・宿題の必要性について考えてほしい。 ・もっと宿題を出してほしい。</p>	<p>考えが分かれるところではあると思いますが、それぞれの教科で必要な時には、今後も宿題は継続していきます。ただ、内容や量については教科でしっかりと考えていきたいと思っています。また、宿題以外にも定期的な家庭学習や、自主的な学習を行うことで更に力を伸ばしていくものと思います。</p>

## 【②生徒指導について】

御質問・御意見・御要望	学校から
<p>小学校で行っているような「ついたもん」(登校時間下校時間を保護者に伝えるツール)の導入を考えてほしい。/家が遠いので登下校が心配。</p>	<p>中学校で導入する例は札幌市ではありません。ついたもんについては月額400円かかるようです。スマートフォンの持ち込みについては禁止ですが、朝担任に預ける等の対応は行っておりますので、登下校で時間がかかる場合は検討してみてもいいと思います。</p>
<p>98きまりの見直しを生徒主体で行っているのがとても良い。</p>	<p>学校側からのトップダウンではなく、幅広い意見を吸い上げながら生徒自身がルールメイキングするようなボトムアップ型の校則を今後も積極的に考える活動を行っていきたくと考えております。</p>
<p>挨拶ができない生徒が多い。</p>	<p>挨拶や他者への気遣いはとても大切であり、基本的な生活習慣として身に付けさせたい事項と考えております。子どもたち自身が自ら感じ、気付いて行動できるよう、支えとなるのが教員としてのあるべき生徒指導であると考えています。今後も、前述したことを土台としながら、今身に付けるべきことを、子どもたちに気付かせられるような取組を継続していきたくと思います。今後も見守りをお願いいたします。</p>
<p>LINE やスマートフォンのトラブルについて対応(指導)してほしい。</p>	<p>LINE に関するトラブルや使い方の指導は、年度初めの道徳で担任から、1学期末の非行防止教室で現職警察官から行っており、定期的に短学活等で学級指導も行っております。本校はデジタルシティズンシップ教育を推奨しており、クロームブックやスマートフォンに関しては、他人に迷惑をかけないような使用を個人の責任で行うことを原則として進めております。また、スマートフォンに関しては契約者である保護者と家庭内のルールを決めて、正しい使用をお願いしております。御家庭での御指導もぜひともお願いいたします。</p>
<p>仮校舎でトイレが狭く、時間内にトイレにいけなことがある。また、トイレで遅れたことで注意されることがある。</p>	<p>仮校舎で生徒が不便を強いられていることは理解しています。特に女子トイレの混雑が多くあるので、状況を見た声掛けを行っていきたくと考えています。ただ、用を足さないのにトイレに溜まっている状態も見受けられますので、適切な注意と声掛けを行っていきたくと思います。</p>
<p>・登下校時に広がって歩いている。 ・公園等で問題行動が見受けられる。</p>	<p>学校でも指導を行ったり、定期的に見守りをしたりしていますが、問題行動等を見かけた際には学校に連絡をいただきますと助かります。</p>

### 【③部活動について】

御質問・御意見・御要望	学校から
文科系の部活動を充実させてほしい。/ 部活を増やしてほしい。	部活動設立には一定の条件があります(生徒数、活動場所、顧問の確保等)。現状ではこれ以上部活動を増やすという対応は難しいと思います。
部活の終了時間を守ってほしい。	部活動の活動時間(実質練習時間)は基本的に18時30分までという抑えになっています。そこから15分程度の片付け、ミーティング等の時間が各部活動あると思いますので、遅くとも18時45分頃には下校となります。時間をオーバーしている部活動も時々見受けられますので、今後はより注意喚起し、時間を守るようにしていきたいと思います。
朝練の後にゼリー飲料やおにぎりを食べられるようにしてほしい。	部活動は学校生活のルールに準じていますので、そのような対応を行うことはできません。
部活の予定連絡を早くしてほしい。	御意見を共有し、対応していきたいと思います。

### 【④その他】

御質問・御意見・御要望	学校から
・暑さ対策をしてほしい。 ・クーラーを入れてほしい。	ハンディ扇風機や保冷材の持参、略装、冷凍ペットボトルの解禁等、熱中症対策を優先して、迅速な対応を心掛けています。子どもの命を守る取り組みが何より最優先です。今後も御意見をもとに対応を続けて参りたいと思います。なお、新校舎へのクーラー設置につきましては、各教室前のワークスペースに設置予定となっております。
進路について入学時から細やかな対応をしてほしい。	現在は、進路学活を適宜行い1年生から進路や高校について意識できるような時間をもっています。また、総合的な学習の時間ではキャリア教育に力を入れ、「未来の私プロジェクト」と題し、3年間を通して取組を続けています。今後も高校等の情報提供とともに、キャリア教育についても更に力を入れ、生徒たちが将来についてより具体的な姿が思い浮かべられるようにしていけたらと考えています。
制服着用の機会が少ない。	現在の服装ルールにつきましては、生徒自身が決めたまりに基づいておりますが、これからも多くの御意見をいただきながら、よりベターな選択を生徒ができるように改善を検討していきたいと思います。
委員会の終了時間を厳守してほしい。	委員会の活動時間は16時35分までです。(局の活動についても同様ですが、繁忙期には計画的に終了時間を延ばすこともあります。)この時間を守るよう、教職員間でも声掛けを行って参りたいと思います。
挨拶をしない教職員が残念。	挨拶に対する基本的な考え方については、「②生徒指導」のところに書いた通りです。教職員の挨拶にしても同様です。気持ちの良い挨拶が響く学校を目指して参りたいと思います。
少人数クラスを検討してほしい。	クラスの人数については規定があり、学校で決められるものではありません。中学校1年生は35人まで、2・3年生は40人までと定められています。
毎年のクラス替えをやめてほしい。	クラス替えには良い点とそうではない点があると思います。本校としては、1学年8クラス(7クラス)あるような大きな学校なので、クラス替えをすることで、多くの人と知り合う機会にしたいと考えています。
長期休暇後にテストをしないでほしい。	テストのバランスは年間行事予定の中で、生徒が適切に自分の力を確認して、学びを深められるようにと配置されています。長期休暇中の努力を確認し、新学期の学習へとつなげられるようにという思いで行っておりますので御理解いただけますと幸いです。

給食の回数を増やしてほしい。	学校給食は規定数が決まっています。それぞれの学校でその規定数を運用しています。御理解ください。
学年PTAの内容をもっと充実させてほしい。	保護者の皆様に学校の様子が把握できるような工夫や進路や学習に向けて充実した話題提供ができるように、内容等検討していきたいと考えています。
・合唱コンクールを復活させてほしい。 ・合唱力を高めてほしい。	コロナ禍において、もっとも影響を受けたのが合唱だったと思います。今年度、感染症の影響が少なくなり、音楽の授業でも合唱を制限なしで歌えるようになりました。合唱力を高める取組は行っておりますので、長い目で見ていただければと思います。合唱行事につきましても、今年度は12月に1・2年生の交流会を行うことが検討されています。次年度以降につきましてもは現在検討中です。
・ホームページの充実を。 ・以前よりホームページが充実している。	行事等の際には更新の頻度が上がりますが、日常生活についてはコンスタントに更新できていないことがあります。学校の様子を保護者の皆様にお知らせする意味でも、更に細やかな更新に努めて参りたいと思います。
・カバンが重たい。 ・荷物を置いていけるようにしてほしい。 ・勉強道具を置いていけるようになって良かった。	学習道具については、生徒の判断で置いていくことができるようになっています。今もカバンが重たい生徒については、すべての学習道具が家で必要だと思っているか、精査せずすべて持ち帰っているという可能性があります。
おたよりをオンラインで配信するか、ホームページを利用して配信してほしい。	今年度途中から「すぐーる」が導入され、現在すぐーるで配信できるものは配信しています。今後は紙資源削減、また働き方改革も含め、更にすぐーるでの配信を増やしていきたいと考えております。
スキー学習を行ってほしい。	本校ではスキー授業を実施できない代わりに1・2年生を対象に、雪に親しむ活動として、降雪期にグラウンドで活動するようしております。
学校祭やスポーツ大会の保護者観覧を許可してほしい。	今年度、学校祭については保護者が学年全クラス観覧できるようにしました。場所の関係や過度に密になる場合等ではまだ調整が必要ではありますが、少しずつコロナ前の状態に戻していく方向で検討しているところです。
見守りや災害時の対応等のため、地域との連携を大切にしてほしい。	地域や町内会とのつながりを大切にしています。学校だよりも町内会を通して地域に配布し、学校の現状を伝える等、開かれた学校づくりに努めております。ここ数年は感染症の影響で、地域の方を行事に招くなどの取組は行っていませんでしたが、つながりを大切にするという思いは常にもっています。
信頼される学校づくりをしてほしい。	信頼される学校づくりを行うべく、教職員一丸となって日々努力しているところです。具体的に御心配等ございましたら、ぜひ直接御相談をいただきたいと考えております。
・アンケート内容が答えにくい。 ・すべて分かるわけではないので「分からない」という項目を入れてほしい。	後期(12月予定)の学校評価アンケートではこの御意見を参考に、「分からない」の項目を増やしたいと思います。アンケートの内容につきましては、経年変化を追う形で行っておりますので、しばらくはこの項目設定で行いたいと考えております。

★ 学校評価アンケートへの御協力をいただき、ありがとうございます。  
後期の学校評価は12月となっております。どうぞよろしくお願いいたします。★